



Snapshot整合性グループの管理

SANtricity software

NetApp
August 22, 2025

目次

Snapshot整合性グループの管理	1
Snapshot整合性グループへのメンバーボリュームの追加	1
Snapshot整合性グループからのメンバーボリュームの削除	2
Snapshot整合性グループの設定の変更	2
Snapshot整合性グループの削除	3

Snapshot整合性グループの管理

Snapshot整合性グループへのメンバーボリュームの追加

既存のSnapshot整合性グループに新しいメンバーボリュームを追加できます。新しいメンバーボリュームを追加する場合は、そのメンバーボリュームの容量もリザーブする必要があります。

開始する前に

- メンバーボリュームが最適である必要があります。
- Snapshot整合性グループのボリューム数は、許容される最大ボリューム数（構成で定義）よりも少なくする必要があります。
- 各リザーブ容量ボリュームのData Assurance (DA) とセキュリティの設定は、関連付けられているメンバーボリュームと同じである必要があります。

タスクの内容

Snapshot整合性グループには、標準ボリュームまたはシンボリックボリュームを追加できます。ベースボリュームはプールまたはボリュームグループのいずれかに配置できます。

手順

1. メニューを選択します。Storage [Snapshots]。
2. スナップショット・コンシステンシ・グループ*タブを選択します

ストレージアレイに関連付けられているすべてのSnapshot整合性グループが表に表示されます。

3. 変更するSnapshot整合性グループを選択し、*メンバーの追加*をクリックします。

メンバーの追加 (Add Members) ダイアログボックスが表示されます。

4. 追加するメンバーボリュームを選択し、*次へ*をクリックします。

[容量のリザーブ]手順が表示されます。[ボリューム候補]の表には、指定したリザーブ容量をサポートするボリュームだけが候補として表示されます。

5. スピンボックスを使用して、メンバーボリュームにリザーブ容量を割り当てます。次のいずれかを実行します。

- デフォルト設定を受け入れます。

メンバーボリュームにデフォルトの設定でリザーブ容量を割り当てるには、このオプションを使用します（推奨）。

- データストレージのニーズに合わせて独自の設定でリザーブ容量を割り当てることができます。

デフォルトのリザーブ容量設定を変更した場合は、*候補の更新*をクリックして、指定したリザーブ容量の候補リストを更新します。

次のガイドラインに従ってリザーブ容量を割り当てます。

- リザーブ容量のデフォルト設定はベースボリュームの容量の40%で、通常はこの容量で十分です。
- 必要な容量は、ボリュームに対するI/O書き込みの頻度とサイズ、およびSnapshotイメージを収集する数と期間によって異なります。

6. [完了]をクリックして、メンバーボリュームを追加します。

Snapshot整合性グループからのメンバーボリュームの削除

既存のSnapshot整合性グループからメンバーボリュームを削除できます。

タスクの内容

Snapshot整合性グループからメンバーボリュームを削除すると、そのメンバーボリュームに関連付けられているSnapshotオブジェクトがSystem Managerによって自動的に削除されます。

手順

1. メニューを選択します。Storage [Snapshots]。
2. スナップショット・コンシステンシ・グループ*タブをクリックします
3. 変更するSnapshot整合性グループの横にあるプラス記号 (+) を選択して展開します。
4. 削除するメンバーボリュームを選択し、*削除*をクリックします。
5. 操作を実行することを確認し、[削除]をクリックします。

結果

System Managerは次の処理を実行します。

- メンバーボリュームに関連付けられているSnapshotイメージとSnapshotボリュームをすべて削除します。
- メンバーボリュームに関連付けられているSnapshotグループを削除します。
- それ以外の方法でメンバーボリュームが変更または削除されることはありません。

Snapshot整合性グループの設定の変更

Snapshot整合性グループの設定では、グループ名、自動削除設定、許可されるSnapshotイメージの最大数を変更できます。

手順

1. メニューを選択します。Storage [Snapshots]。
2. スナップショット・コンシステンシ・グループ*タブをクリックします
3. 編集するSnapshot整合性グループを選択し、*表示/設定の編集*をクリックします。

[Snapshot整合性グループ設定]ダイアログボックスが表示されます。

4. Snapshot整合性グループの設定を適宜変更します。

フィールドの詳細

設定	製品説明
• Snapshot整合グループ設定*	名前
Snapshot整合性グループの名前を変更できません。	自動削除
指定した上限を超えたSnapshotイメージを自動的に削除する場合は、チェックボックスをオンのままにします。上限を変更するには、スピンドボックスを使用します。このチェックボックスをオフにすると、32個のイメージが作成された時点でSnapshotイメージの作成が停止します。	Snapshotイメージの上限
Snapshotグループで許可されるSnapshotイメージの最大数を変更できます。	Snapshotスケジュール
Snapshot整合性グループにスケジュールが関連付けられているかどうかを示します。	関連付けられたオブジェクト
メンバーボリューム	Snapshot整合性グループに関連付けられているメンバーボリュームの数を表示できます。

5. [保存 (Save)] をクリックします。

Snapshot整合性グループの削除

不要になったSnapshot整合性グループを削除することができます。

開始する前に

すべてのメンバーボリュームのイメージがバックアップまたはテストに必要ななくなったことを確認します。

タスクの内容

この処理を実行すると、Snapshot整合性グループに関連付けられているSnapshotイメージまたはスケジュールがすべて削除されます。

手順

1. メニューを選択します。Storage [Snapshots]。
2. スナップショット・コンシステンシ・グループ*タブを選択します
3. 削除するSnapshot整合性グループを選択し、メニューから「一般的でないタスク」「削除」を選択します。

Confirm Delete Snapshot Consistency Group（スナップショット整合グループの削除の確認）ダイアログボックスが表示されます。

4. この処理を実行することを確認し、* Delete *をクリックします。

結果

System Managerは次の処理を実行します。

- Snapshot整合性グループから既存のSnapshotイメージとSnapshotボリュームをすべて削除します。
- Snapshot整合性グループの各メンバーボリュームに関連付けられているSnapshotイメージをすべて削除します。
- Snapshot整合性グループの各メンバーボリュームに関連付けられているSnapshotボリュームをすべて削除します。
- Snapshot整合性グループの各メンバーボリュームに関連付けられているリザーブ容量をすべて削除します（選択した場合）。

著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。